



TENMAYA

天満屋倉敷店 2014年9月の画廊予定

◎ 4階美術画廊

会 期	内 容
8/29(金)～9/4(木)	<p>古代の美を身にまとう 羽原恵子 とんぼ玉ジュエリー展</p> <p>国内有数の古代ガラスコレクターであった羽原明德氏の長女・羽原恵子さんのプロデュースするジュエリー展です。恵子さんは倉敷市の出身で、グラフィックデザインを手掛ける傍ら古代ガラスを研究収集。古代のロマンと美意識が詰まった「トンボ玉」をご紹介します。</p>
9/5(金)～9/11(木)	<p>ラピス会展</p> <p>岡山県で特色ある企画展として定着してきた、チェネト会展のメンバーもそれぞれの分野で一家を成し、今や2世の時代を迎えようとしています。岡山店と倉敷店隔年交互に開催する第4回展。倉敷ガラスの小谷栄次先生、備前焼の金重潤平先生、洋画の児島慎太郎先生、ジュエリーの内山直人先生、テキスタイルの松島千沙先生の出品となります。</p>
9/12(金)～9/18(木)	<p>清水比庵展</p> <p>司法官や栃木県日光町長をつとめた後、川合玉堂、清水三溪らと野水会を結し、奥村土牛、小倉遊亀らと有山会を創立。歌詩「窓日」を主宰するなど日本画家・歌人として活躍した清水比庵を特集。生まれが高梁市であり、関東大震災や第二次世界大戦中は笠岡市に疎開するなど、近隣地域とのゆかりが深く知名度もある清水比庵の歌と書画約50点の展覧となります。</p>
9/19(金)～9/25(木)	<p>備前 柴岡久 陶展</p> <p>窯元柴岡陶泉堂当主3代目柴岡香山の次男で、備前陶心会の若手作家として2010年 第1回瀬戸内国際芸術祭「犬島野焼き陶」に参加されるなどして活躍されている、柴岡先生の天満屋の初個展。ろくろが主体で素直な作風で実用性を重視。備前のよき伝統を守りながら、心が和らぐような温かみのある花器、酒器、食器など一堂に展覧いたします。</p>
9/26(金)～10/2(木)	<p>秀art studio展 2014</p> <p>倉敷市玉島在住で倉敷芸術大学名誉教授の美術作家 高橋秀先生が主催する「秀art studio」。見ごたえのある高橋秀先生の作品を中心に、奥様で布コラーージュ作家の藤田桜先生、秀art studioで講師をつとめる真重涼香先生、佐伯裕一先生、岡村勇佑先生の作品をご紹介します。</p>

営業時間 10:00～19:30

いずれも会期最終日は、午後4時に閉場いたします。

お問合せ
 天満屋倉敷店 販売計画
 TEL 086-426-2205
 FAX 086-426-1136

※会期・タイトルは都合により変更することがあります。1/1